

# 2022年 6月期 第2四半期 決算説明資料

当第1四半期連結会計期間の期首より、報告セグメントの名称変更と、「収益認識に関する会計基準」  
(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。詳しくは2ページの注をご覧ください。

株式会社アバント

(証券コード3836 東証一部)

2022年 1月31日

## I．2022年6月期 第2四半期の決算概要

## II．業績予想 および 配当予想

\* 資料内の数値は表示単位未満を切捨てて表示しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

# I. 2022年6月期 第2四半期の決算概要

## ※注1

当第1四半期連結会計期間より、事業内容を適正に表示するため、従来「連結会計関連事業」、「ビジネス・インテリジェンス事業」としていた報告セグメントの名称を「グループ・ガバナンス事業」、「デジタルトランスフォーメーション推進事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

## ※注2

当第1四半期連結会計期間の期首から「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しており、2022年6月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。2021年6月期以前の数値と比較する際には、会計基準変更の影響が含まれることをご了承下さい。本資料において示している前年同期比変化額（百万円）・変化率（％）は、2022年6月期第2四半期に係る各数値を「収益認識に関する会計基準」適用前の数値に直して比較計算しております。

## ～ 増収増益に回帰 ～

- 増収率が拡大し、第2四半期単独では全セグメントで二桁増収を達成。
- 増収により持株会社におけるシナジー創出に向けた先行投資、人員増に伴うコスト増を吸収し営業利益は増益も、持分法損失の計上等により純利益は減益。

(単位：百万円)

	2021年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期 (収益認識基準適用前)	前年同期比(収益認識基準適用前)	
				増減額	増減率
売上高	7,637	8,751	8,728	+ 1,090	+ 14.3%
売上原価	4,111	4,603	4,706	+ 595	+ 14.5%
販管費	2,230	2,666	2,666	+ 435	+ 19.5%
営業利益	1,296	1,482	1,355	+ 59	+ 4.6%
営業利益率	17.0%	16.9%	15.5%	-	△ 1.4 point
経常利益	1,305	1,437	1,310	+ 4	+ 0.4%
四半期純利益	824	865	783	△ 40	△ 5.0%
EBITDA	1,417	1,616	1,489	+ 72	+ 5.1%

## ～ デジタルトランスフォーメーション推進事業が回復を牽引 ～

- デジタルトランスフォーメーション推進事業の売上が加速し、利益率は大きく改善。グループ・ガバナンス事業は累計では前年同期比減益だが四半期単独では二桁増収・増益まで回復。

(単位：百万円)

		2021年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期 (収益認識基準適用前)	前年同期比(収益認識基準適用前)	
					増減額	増減率
グループ・ガバナンス	売上高	3,897	4,279	4,093	+ 196	+ 5.0%
	営業利益	843	885	779	△ 64	△ 7.6%
	営業利益率	21.7%	20.7%	19.0%	-	△ 2.6 point
デジタル トランスフォーメーション推進	売上高	2,878	3,370	3,534	+ 655	+ 22.8%
	営業利益	341	552	531	+ 190	+ 55.6%
	営業利益率	11.9%	16.4%	15.1%	-	+ 3.2 point
アウトソーシング	売上高	1,179	1,466	1,466	+ 286	+ 24.3%
	営業利益	295	356	356	+ 61	+ 20.7%
	営業利益率	25.1%	24.3%	24.3%	-	△ 0.7 point

## ～ 着実な回復 ～

- 新規案件の貢献でストック売上比率は低下したものの、ストック売上は前年同期比11%増、中でもSaaS・クラウド売上は同35%増でストック売上の約三分の一を占めるまで成長。
- 第1四半期の売上が低水準であった分、第2四半期累計では減益となるが、単四半期では二桁増収・増益で利益率も改善。

(単位：百万円)

	2021年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期 (収益認識基準適用前)	前年同期比(収益認識基準適用前)	
				増減額	増減率
売上高	3,897	4,279	4,093	+ 196	+ 5.0%
営業利益	843	885	779	△ 64	△ 7.6%
営業利益率	21.7%	20.7%	19.0%	-	△2.6point
受注高	3,667	4,516	4,516	+ 849	+ 23.2%
受注残高	1,769	2,586	2,772	+ 1,003	+ 56.7%

## ～ 四半期単独では売上・営業利益共に過去最高 ～

- データ・プラットフォーム構築案件のニーズ強く、売上は四半期ごとに加速。人件費増も相殺し、売上・利益共に四半期としては過去最高額を更新、10%台後半の利益率も視野に。
- 大口顧客との継続契約、Eラーニングなど独自IPの販売も好スタートとなりストック売上に貢献。

(単位：百万円)

	2021年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期 (収益認識基準適用前)	前年同期比(収益認識基準適用前)	
				増減額	増減率
売上高	2,878	3,370	3,534	+ 655	+ 22.8%
営業利益	341	552	531	+ 190	+ 55.6%
営業利益率	11.9%	16.4%	15.1%	-	+3.2point
受注高	3,462	3,374	3,576	+ 113	+ 3.3%
受注残高	1,438	1,247	1,286	△ 152	△ 10.6%

## ～ 高い収益性を維持しながら高成長続く ～

- 新規契約が順調にサービスインしており、高水準な売上の伸び続く。オフィス拡張によるコスト増をほぼ吸収し、営業利益率は同水準を維持。
- 引き続き新契約も積み上がっており、受注・受注残も高い伸び。

(単位：百万円)

	2021年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期	2022年6月期 第2四半期 (収益認識基準適用前)	前年同期比(収益認識基準適用前)	
				増減額	増減率
売上高	1,179	1,466	1,466	+ 286	+ 24.3%
営業利益	295	356	356	+ 61	+ 20.7%
営業利益率	25.1%	24.3%	24.3%	-	△0.7point
受注高	1,237	1,946	1,946	+ 708	+ 57.2%
受注残高	1,008	1,937	1,937	+ 929	+ 92.1%



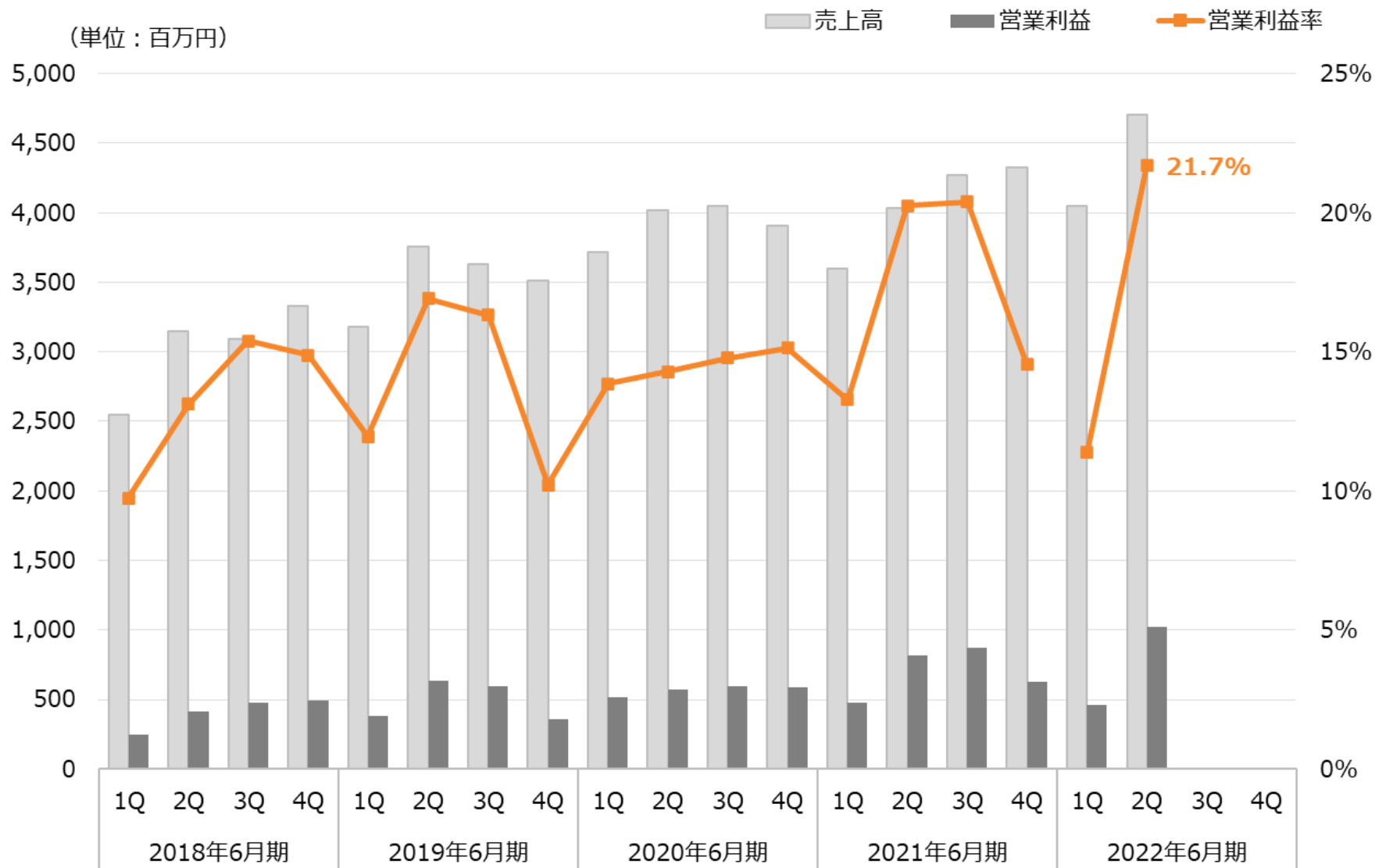
■ 売上が低水準だった第1四半期から通期に対してインラインまで全般的に進捗進む。

(単位：百万円)

	2018年6月期				2019年6月期				2020年6月期				2021年6月期				2022年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	2,544	3,144	3,095	3,326	3,180	3,752	3,631	3,512	3,714	4,019	4,050	3,906	3,601	4,036	4,271	4,326	4,047	4,703		
売上原価	1,514	1,866	1,720	1,845	1,772	1,929	2,057	2,020	2,149	2,205	2,113	2,056	1,997	2,113	2,208	2,252	2,227	2,375		
売上総利益	1,029	1,277	1,374	1,481	1,408	1,823	1,574	1,492	1,565	1,814	1,936	1,849	1,603	1,922	2,063	2,074	1,819	2,328		
販売費・一般管理費	781	865	898	986	1,027	1,188	982	1,133	1,050	1,239	1,338	1,258	1,125	1,104	1,192	1,445	1,357	1,308		
営業利益	247	412	476	494	380	634	592	358	514	574	598	591	478	817	871	629	461	1,020		
営業利益率 (%)	9.7	13.1	15.4	14.9	12.0	16.9	16.3	10.2	13.8	14.3	14.8	15.1	13.3	20.3	20.4	14.5	11.4	21.7		
経常利益	248	415	472	495	380	633	593	364	520	573	598	589	482	823	880	622	441	995		
四半期純利益	162	269	311	318	237	403	389	286	334	339	344	519	303	520	546	517	262	603		
償却前利益 EBITDA	300	436	514	534	417	673	634	408	557	621	658	669	537	880	926	695	519	1,097		
償却前利益率 (%)	11.8	13.9	16.6	16.1	13.1	17.9	17.5	11.6	15.0	15.5	16.3	17.1	14.9	21.8	21.7	16.1	12.8	23.3		

# 四半期推移 売上高・営業利益

AVANT



# セグメント 四半期推移

AVANT

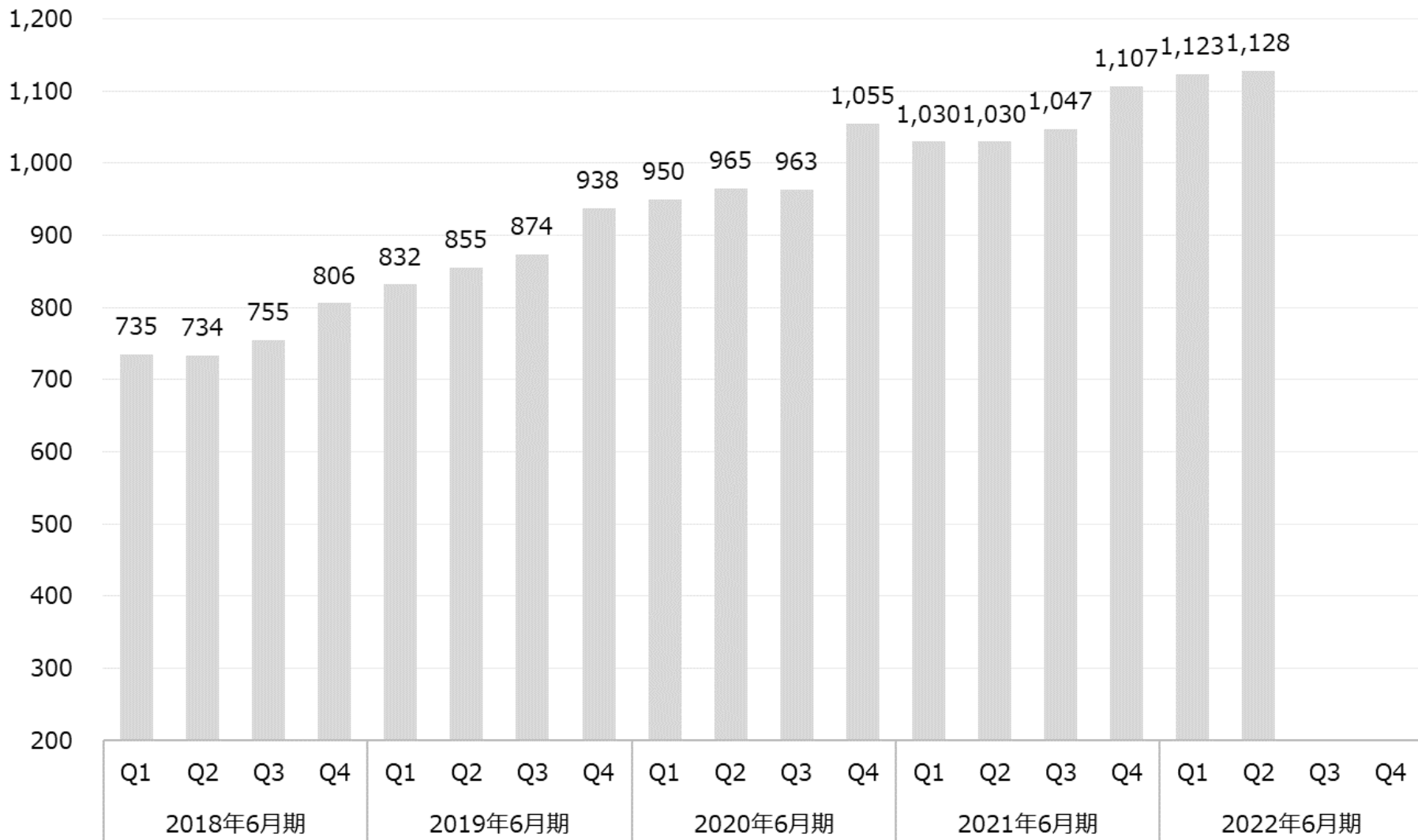
(単位: 百万円)

		2018年6月期				2019年6月期				2020年6月期				2021年6月期				2022年6月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注額	グループ・ガバナンス	1,343	1,906	1,557	2,924	1,611	1,890	1,693	2,579	1,893	2,008	1,944	2,466	1,721	1,945	1,912	2,930	1,886	2,629		
	デジタルトランスフォーメーション推進	998	1,030	1,118	1,073	1,235	1,223	1,439	1,365	1,565	1,347	1,191	1,313	1,379	2,083	1,650	1,526	1,296	2,078		
	アウトソーシング	297	343	297	549	439	319	363	685	599	468	505	586	651	586	765	983	722	1,223		
	(部門間取引消去)	△ 72	△ 255	△ 116	△ 154	△ 201	△ 115	△ 92	△ 266	△ 102	△ 201	△ 64	△ 164	△ 149	△ 201	△ 223	△ 161	△ 238	△ 164		
	受注額	2,567	3,025	2,856	4,392	3,085	3,317	3,404	4,363	3,955	3,623	3,576	4,202	3,602	4,413	4,105	5,279	3,667	5,766		
受注残	グループ・ガバナンス	1,913	1,876	1,576	2,433	2,261	1,927	1,611	2,173	2,143	1,910	1,689	1,999	1,920	1,769	1,642	2,349	2,278	2,586		
	デジタルトランスフォーメーション推進	762	791	895	929	1,004	958	1,044	1,204	1,340	1,245	926	854	850	1,438	1,354	1,244	975	1,247		
	アウトソーシング	515	524	474	675	734	650	597	852	948	928	891	950	1,031	1,008	1,112	1,457	1,469	1,937		
	(部門間取引消去)	△ 65	△ 187	△ 179	△ 203	△ 260	△ 232	△ 177	△ 303	△ 264	△ 312	△ 209	△ 208	△ 206	△ 242	△ 300	△ 290	△ 343	△ 327		
	受注残	3,125	3,006	2,768	3,834	3,739	3,304	3,076	3,927	4,168	3,771	3,298	3,595	3,596	3,974	3,807	4,761	4,381	5,444		
売上高	グループ・ガバナンス	1,392	1,942	1,857	2,068	1,783	2,225	2,008	2,017	1,922	2,242	2,165	2,154	1,801	2,096	2,040	2,223	1,957	2,322		
	デジタルトランスフォーメーション推進	897	1,001	1,014	1,039	1,161	1,268	1,353	1,206	1,429	1,441	1,510	1,385	1,382	1,495	1,734	1,637	1,564	1,806		
	アウトソーシング	282	334	347	349	380	402	416	430	504	489	541	527	569	609	662	637	710	755		
	(部門間取引消去)	△ 27	△ 134	△ 125	△ 130	△ 144	△ 143	△ 147	△ 141	△ 141	△ 153	△ 167	△ 161	△ 152	△ 165	△ 165	△ 171	△ 185	△ 180		
	売上高	2,544	3,144	3,095	3,326	3,180	3,752	3,631	3,512	3,714	4,019	4,050	3,906	3,601	4,036	4,271	4,326	4,047	4,703		
営業利益	グループ・ガバナンス	145	220	265	398	244	362	346	339	330	379	378	528	323	520	530	561	286	599		
	デジタルトランスフォーメーション推進	21	81	122	98	102	210	233	89	180	171	209	130	115	226	319	150	187	365		
	アウトソーシング	50	72	53	36	101	100	79	37	118	116	133	△ 4	130	165	165	62	161	195		
	(部門間取引消去)	29	37	34	△ 39	△ 68	△ 39	△ 67	△ 106	△ 114	△ 93	△ 122	△ 63	△ 90	△ 94	△ 151	△ 136	△ 173	△ 139		
	営業利益	247	412	476	494	380	634	592	358	514	574	598	591	478	817	862	637	461	1,020		

# 連結グループ従業員数の推移

AVANT

(単位：人)



# 財務・キャッシュフローの状況

## 財務状況

2021年12月末

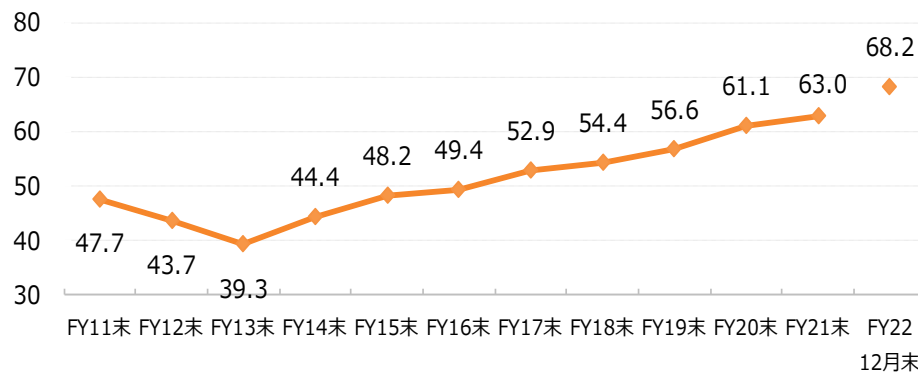
資産  
137億円

負債  
43億円

純資産  
93億円

## 自己資本比率の推移

(%)



## 主な増減の要因

・税金等調整前四半期純利益	1,437百万円
・減価償却費	140百万円
・前受収益の減少	△480百万円
・未払金及び未払費用の増加	136百万円
・仕入債務の増加	88百万円
・賞与引当金の減少	△88百万円
・法人税等の支払額	△710百万円

・保証金の回収	216百万円
・無形固定資産の取得	△197百万円

・配当金の支払	△413百万円
---------	---------

## キャッシュフロー

(単位：百万円)

2021年  
6月期  
第2四半期

2022年  
6月期  
第2四半期

営業CF 250 284

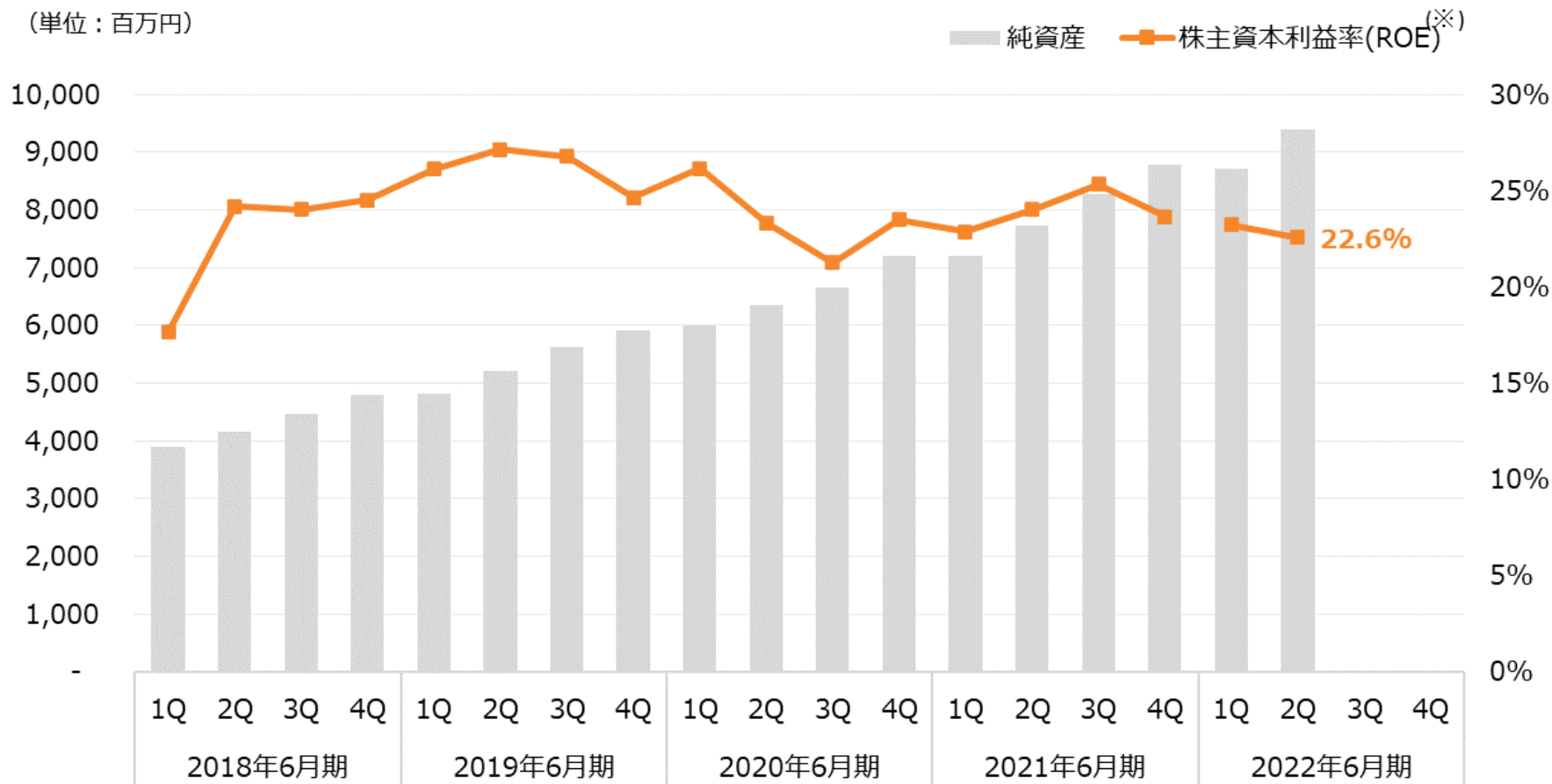
投資CF △102 △254

フリーCF 148 30

財務CF △351 △422

## ～ 中長期的に、平均20%以上の維持が目標 ～

- 当社グループの経営原則を遵守し、収益性をさらに高め、かつ、資産をより効率的に運用することを通じて、ROEの向上を目指す



※過去4四半期分の数値を基に計算しています。

## Ⅱ.業績予想 および 配当予想

---

## ～ 7期連続の増収・増益予想を据え置き ～

- お客様のニーズを汲み取り提案力を強化することで全セグメントで成長加速トレンドを想定。
- 営業利益率は悪化を見込む。中計達成に向けストック売上の増加ペースを加速すべく、製品開発の強化、提案型人材の確保・育成に注力するため。営業利益は増加を見込み、7期連続の増収・増益となる業績予想は据え置き。

(単位：百万円)

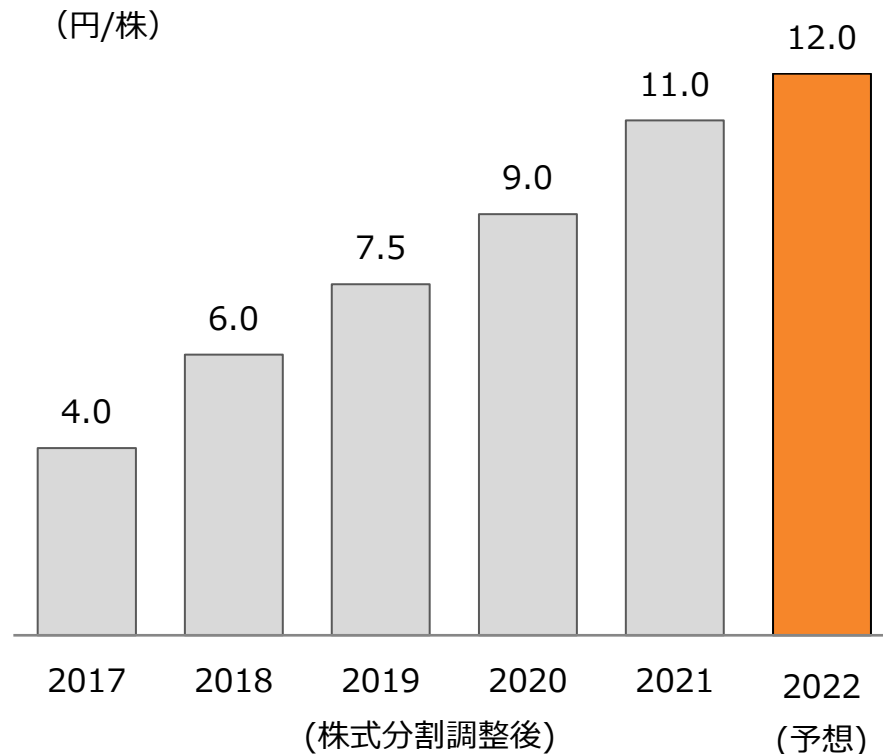
	2021年 6月期 (実績)	2022年 6月期 (予想)	増減額	増減率
売上高	16,236	17,820	—	—
営業利益	2,796	2,860	—	—
営業利益率	17.2%	16.0%	—	—
当期純利益	1,888	1,905	—	—

当社は2022年6月期より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しているため、業績予想は当該基準適用後の金額となっており、対前期増減比については記載しておりません。



## ～ 2022年6月期配当予想は、1株当たり12円で据え置き ～

- 2022年6月期は、安定的な配当を継続して行う方針に沿い、1株当たり12円で7期連続の増配予想を据え置き。
- 2021年6月期のDOEは5.2%で、東証上場企業平均（12ヶ月）の2.9%を大幅に上回る水準を達成。



### ＜AVANT株主還元の考え方＞

- 配当は株主還元政策の重要事項の位置づけ。
- 純資産配当率などの指標に注目することで、毎期の業績に大きく左右されることなく、配当金額を安定的に維持ないしは向上していくことを指向。
- 純資産配当率は東証全上場企業の平均値を上回り、長期的には純資産配当率で上位10%を占める企業の平均である8%を目指す。

AVANT